



## 2026年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年5月11日

上場会社名 太陽化学株式会社  
 コード番号 2902 URL <https://www.taiyokagaku.com/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 長宣

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部管掌兼ウェルネス推進本部管掌 (氏名) 山崎 長俊

TEL 059-340-0802

定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月12日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	52,484	4.9	7,078	13.9	7,823	19.0	5,215	12.8
2025年3月期	50,044	5.0	6,212	37.7	6,573	122.5	4,624	91.8

(注) 包括利益 2026年3月期 6,900百万円 (60.7%) 2025年3月期 4,295百万円 (20.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	309.43		9.9	11.9	13.5
2025年3月期	273.18		9.5	10.7	12.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 116百万円 2025年3月期 96百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	69,599	56,851	79.4	3,300.78
2025年3月期	62,019	52,116	81.4	2,992.11

(参考) 自己資本 2026年3月期 55,239百万円 2025年3月期 50,472百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	6,483	236	2,160	11,793
2025年3月期	7,604	4,285	1,191	7,348

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期		10.00		72.00	82.00	1,384	30.0	2.8
2026年3月期		20.00		89.00	109.00	1,828	35.2	3.5
2027年3月期(予想)		20.00		81.00	101.00		35.2	

### 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,000	7.6	3,500	3.0	3,600	7.1	2,400	0.4	143.41
通期	55,000	4.8	7,000	1.1	7,200	8.0	4,800	8.0	286.82

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期	23,513,701 株	2025年3月期	23,513,701 株
----------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2026年3月期	6,778,511 株	2025年3月期	6,645,108 株
----------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数

2026年3月期	16,856,340 株	2025年3月期	16,930,079 株
----------	--------------	----------	--------------

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 利益配分に関する基本方針の変更及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報の注記) .....	15
(重要な後発事象の注記) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、穏やかな景気回復基調の動きが見られましたが、アメリカの関税政策による影響や中東地域における紛争の長期化など、不安定な国際情勢により先行きが不透明な状況が続きました。

当社事業の主要分野であります食品業界におきましては、国内外における健康志向の高まりに伴い堅調に推移しましたが、原材料費・光熱費の高騰や消費者の購買意欲低下など、企業を取り巻く事業環境は厳しい状況が続きました。

このような環境のなかで当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、引き続き対処すべき課題として

- ①市場変化への対応
- ②販売の強化（グローバル化）
- ③品質管理体制の維持・強化
- ④環境への取り組み
- ⑤人材育成
- ⑥ガバナンスの強化

を掲げ、企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当連結会計年度の売上高は524億84百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益は70億78百万円（前年同期比13.9%増）、経常利益は78億23百万円（前年同期比19.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は52億15百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

当連結会計年度におけるセグメントの概況は次のとおりであります。

#### ■ ニュートリション事業

医療、健康食品及び飲料業界等にカテキン（緑茶抽出物）、テアニン（機能性アミノ酸）、水溶性食物繊維等の機能性食品素材、ミネラル製剤、ビタミン製剤等を製造、販売しております。

水溶性食物繊維は、アジア市場は減少しましたが、国内及び欧米市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

カテキンは、国内市場は増加しましたが、アジア及び欧米市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

ミネラル製剤は、米国市場は減少しましたが、国内・アジア及び欧州市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

テアニンは、国内市場は減少しましたが、アジア及び欧米市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

この結果、売上高は、171億46百万円（前年同期比13.6%増）、営業利益は、37億56百万円（前年同期比27.7%増）となりました。

#### ■ インターフェイスソリューション事業

乳製品、飲料、菓子、パン、加工油脂等の業界、及び化粧品、トイレタリー業界等に、乳化剤等の品質改良剤を製造、販売しております。

化粧品、トイレタリー用途は、欧米市場は減少しましたが、国内及びアジア市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

一般食品用途は、国内及びアジア市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

飲料用途は、国内及びアジア市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

この結果、売上高は、141億2百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益は、20億40百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

#### ■ ナチュラルイングリディエント事業

乳製品、飲料、菓子、パン、総菜、即席めん、農産加工業界等に、鶏卵加工品、たん白素材、即席食品用素材、農産加工品等の食品素材、品質改良剤、安定剤等を製造、販売しております。

鶏卵加工品は、加工食品、めん用途、調味料用途等の液卵加工品、粉末卵が減少しましたが、国内市場の加工食品向けの液卵が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

即席食品用素材は、国内市場の即席めん用途が減少しましたが、海外市場の即席めん用途が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

安定剤は、冷菓用途、惣菜用途、及びデザート用途が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

この結果、売上高は、210億83百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は、12億35百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

#### ■ その他

料理飲食等の事業を行っております。

売上高は、1億51百万円（前年同期比11.2%減）、営業利益は、45百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

資産につきましては、前連結会計年度に比べ75億80百万円増加し、695億99百万円となりました。これは主に、現金及び預金が33億15百万円増加、受取手形及び売掛金が4億78百万円増加、商品及び製品が8億47百万円増加、

原材料及び貯蔵品が6億71百万円増加、流動資産その他が3億74百万円増加、有形固定資産が3億37百万円増加、投資有価証券が15億34百万円増加となったことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度に比べ28億45百万円増加し、127億48百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が7億49百万円増加、未払法人税等が14億30百万円増加、流動負債その他が4億22百万円増加、繰延税金負債が3億90百万円増加、役員退職慰労引当金が2億47百万円減少となったことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度に比べ47億35百万円増加し、568億51百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益52億15百万円を計上したことによる増加、その他有価証券評価差額金が8億5百万円の増加、為替換算調整勘定が6億51百万円増加、自己株式の取得による3億99百万円の減少、剰余金の配当により15億53百万円が減少したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、117億93百万円（前連結会計年度より44億45百万円増加、60.5%増）となりました。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動により64億83百万円の資金を獲得いたしました（前連結会計年度より11億21百万円減少、14.7%減）。

その主な理由は、税金等調整前当期純利益が75億13百万円、自己金融効果としての減価償却費20億5百万円、役員退職慰労金2億40百万円、仕入債務の増加5億4百万円、利息及び配当金の受取額2億円、法人税等の還付額2億86百万円による資金の増加の他、役員退職慰労引当金の減少2億47百万円、受取利息及び受取配当金1億93百万円、為替差損益1億77百万円、持分法による投資損益1億16百万円、売上債権の増加3億37百万円、棚卸資産の増加13億13百万円、その他の資産の増加2億51百万円、未払金の減少3億79百万円、その他の負債の減少1億30百万円、法人税等の支払額9億37百万円、役員退職慰労金の支払額2億40百万円による資金の減少によるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動により2億36百万円の資金を支出いたしました（前連結会計年度より40億49百万円の支出の減少、94.5%減）。

その主な理由は、定期預金の払戻による収入が51億1百万円、定期預金の預入による支出が38億9百万円、有形固定資産の取得による支出12億30百万円、投資有価証券の取得による支出2億37百万円となったことによるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動により21億60百万円の資金を支出いたしました（前連結会計年度より9億68百万円の支出の増加、81.3%増）。

その主な理由は、短期借入れによる収入86億円の他、短期借入金の返済による支出86億円、自己株式の取得による支出4億16百万円、配当金の支払額15億53百万円、非支配株主への配当金の支払額が1億44百万円になったことによるものであります。

### (4) 利益配分に関する基本方針の変更及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最も重要な課題のひとつに位置付けております。利益配分は安定的な基準配当年間40円に業績に応じた利益還元分を加え、配当性向35%を目処として継続的に行うことと、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な将来に備えた内部留保の充実を基本方針としております。

当連結会計年度の期末配当金につきましては、1株につき89円とさせていただきます。既に2025年12月2日に実施済みの中間配当金1株当たり20円とあわせて、年間配当金は1株当たり109円となります。また、次期の配当金につきましては、年間1株当たり101円を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,563,950	13,879,583
受取手形及び売掛金	10,655,089	11,133,452
電子記録債権	593,778	679,426
商品及び製品	5,945,211	6,793,029
仕掛品	839,671	812,479
原材料及び貯蔵品	3,457,705	4,128,910
その他	778,032	1,152,122
貸倒引当金	△37,092	△38,959
流動資産合計	32,796,347	38,540,045
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,317,919	25,917,107
減価償却累計額	△16,206,716	△17,024,210
建物及び構築物 (純額)	9,111,203	8,892,897
機械装置及び運搬具	21,852,418	22,578,540
減価償却累計額	△16,419,078	△17,504,136
機械装置及び運搬具 (純額)	5,433,340	5,074,403
工具、器具及び備品	2,867,097	2,884,131
減価償却累計額	△2,636,648	△2,631,591
工具、器具及び備品 (純額)	230,448	252,540
土地	8,167,230	8,166,432
建設仮勘定	252,420	1,125,867
その他	452,268	694,348
減価償却累計額	△125,412	△347,077
その他 (純額)	326,856	347,270
有形固定資産合計	23,521,500	23,859,412
無形固定資産	125,887	141,350
投資その他の資産		
投資有価証券	5,219,428	6,754,023
繰延税金資産	64,405	78,005
退職給付に係る資産	12,302	44,672
その他	292,292	195,105
貸倒引当金	△12,950	△12,950
投資その他の資産合計	5,575,479	7,058,857
固定資産合計	29,222,867	31,059,619
資産合計	62,019,214	69,599,665

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,362,939	6,112,633
未払法人税等	175,211	1,605,528
賞与引当金	285,251	368,526
役員退職慰労引当金	286,180	—
その他	2,250,039	2,672,837
流動負債合計	8,359,622	10,759,525
固定負債		
長期借入金	358,106	383,371
繰延税金負債	792,012	1,182,316
退職給付に係る負債	37,099	25,574
役員退職慰労引当金	265,136	303,665
その他	90,793	93,753
固定負債合計	1,543,148	1,988,680
負債合計	9,902,771	12,748,205
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,730,621	7,730,621
資本剰余金	7,369,942	7,380,760
利益剰余金	39,703,877	43,366,688
自己株式	△7,165,690	△7,565,534
株主資本合計	47,638,751	50,912,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,819,985	2,625,295
繰延ヘッジ損益	△18,130	7,738
為替換算調整勘定	1,030,450	1,682,146
退職給付に係る調整累計額	1,575	11,456
その他の包括利益累計額合計	2,833,880	4,326,637
非支配株主持分	1,643,811	1,612,286
純資産合計	52,116,443	56,851,459
負債純資産合計	62,019,214	69,599,665

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	50,044,063	52,484,240
売上原価	35,614,645	36,477,050
売上総利益	14,429,418	16,007,190
販売費及び一般管理費	8,217,364	8,928,566
営業利益	6,212,054	7,078,624
営業外収益		
受取利息	83,835	75,741
受取配当金	101,887	118,084
持分法による投資利益	96,141	116,272
為替差益	12,648	333,565
受取賃貸料	72,722	71,672
業務受託料	48,232	48,434
受取保険料	350	—
その他	42,195	103,824
営業外収益合計	458,013	867,596
営業外費用		
支払利息	17,699	28,299
貸与資産減価償却費	48,690	47,977
固定資産賃貸費用	14,464	14,497
その他	15,426	31,446
営業外費用合計	96,281	122,221
経常利益	6,573,786	7,823,998
特別利益		
固定資産売却益	4,154	285
投資有価証券売却益	218,907	—
特別利益合計	223,061	285
特別損失		
固定資産除却損	28,140	70,608
役員退職慰労金	—	240,519
特別損失合計	28,140	311,128
税金等調整前当期純利益	6,768,708	7,513,155
法人税、住民税及び事業税	766,321	2,002,311
法人税等調整額	1,178,742	29,762
法人税等合計	1,945,063	2,032,073
当期純利益	4,823,644	5,481,081
非支配株主に帰属する当期純利益	198,698	265,185
親会社株主に帰属する当期純利益	4,624,945	5,215,896

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	4,823,644	5,481,081
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△331,135	777,238
為替換算調整勘定	△193,570	578,055
退職給付に係る調整額	17,597	9,880
持分法適用会社に対する持分相当額	△21,491	53,940
その他の包括利益合計	△528,599	1,419,115
包括利益	4,295,044	6,900,197
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,128,827	6,708,653
非支配株主に係る包括利益	166,217	191,544

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,730,621	7,360,307	36,011,749	△7,037,551	44,065,127
当期変動額					
剰余金の配当			△932,818		△932,818
親会社株主に帰属する当期純利益			4,624,945		4,624,945
自己株式の取得				△151,200	△151,200
自己株式の処分		9,635		23,060	32,696
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	9,635	3,692,127	△128,139	3,573,624
当期末残高	7,730,621	7,369,942	39,703,877	△7,165,690	47,638,751

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,152,257	2,223	1,191,539	△16,021	3,329,998	1,563,816	48,958,941
当期変動額							
剰余金の配当							△932,818
親会社株主に帰属する当期純利益							4,624,945
自己株式の取得							△151,200
自己株式の処分							32,696
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△332,272	△20,353	△161,088	17,597	△496,117	79,994	△416,123
当期変動額合計	△332,272	△20,353	△161,088	17,597	△496,117	79,994	3,157,501
当期末残高	1,819,985	△18,130	1,030,450	1,575	2,833,880	1,643,811	52,116,443

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,730,621	7,369,942	39,703,877	△7,165,690	47,638,751
当期変動額					
剰余金の配当			△1,553,085		△1,553,085
親会社株主に帰属する当期純利益			5,215,896		5,215,896
自己株式の取得				△416,894	△416,894
自己株式の処分		10,817		17,050	27,867
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	10,817	3,662,811	△399,843	3,273,784
当期末残高	7,730,621	7,380,760	43,366,688	△7,565,534	50,912,535

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算調 整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,819,985	△18,130	1,030,450	1,575	2,833,880	1,643,811	52,116,443
当期変動額							
剰余金の配当							△1,553,085
親会社株主に帰属する当期純利益							5,215,896
自己株式の取得							△416,894
自己株式の処分							27,867
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	805,310	25,869	651,696	9,880	1,492,756	△31,524	1,461,231
当期変動額合計	805,310	25,869	651,696	9,880	1,492,756	△31,524	4,735,016
当期末残高	2,625,295	7,738	1,682,146	11,456	4,326,637	1,612,286	56,851,459

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	6,768,708	7,513,155
減価償却費	2,142,755	2,005,667
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,945	△172
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,667	76,051
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△47,289	△31,147
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	20,643	△247,651
受取利息及び受取配当金	△185,722	△193,826
支払利息	17,699	28,299
為替差損益 (△は益)	23,797	△177,752
持分法による投資損益 (△は益)	△96,141	△116,272
投資有価証券売却損益 (△は益)	△218,907	—
固定資産売却損益 (△は益)	△4,154	△285
固定資産除却損	9,983	14,154
役員退職慰労金	—	240,519
売上債権の増減額 (△は増加)	791,967	△337,682
棚卸資産の増減額 (△は増加)	321,540	△1,313,705
その他の資産の増減額 (△は増加)	△34,828	△251,387
仕入債務の増減額 (△は減少)	△723,055	504,382
未払金の増減額 (△は減少)	△355,034	△379,881
その他の負債の増減額 (△は減少)	291,120	△130,505
小計	8,729,805	7,201,961
利息及び配当金の受取額	191,736	200,442
利息の支払額	△17,699	△28,299
法人税等の支払額	△1,299,141	△937,199
法人税等の還付額	—	286,776
役員退職慰労金の支払額	—	△240,519
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,604,700	6,483,161
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,194,497	△3,809,450
定期預金の払戻による収入	2,128,870	5,101,520
有形固定資産の取得による支出	△1,298,109	△1,230,585
有形固定資産の売却による収入	4,154	285
投資有価証券の取得による支出	△35,542	△237,147
投資有価証券の売却による収入	258,300	—
無形固定資産の取得による支出	△62,039	△60,650
関係会社の清算による支出	△1,087,006	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,285,870	△236,030

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	11,600,000	8,600,000
短期借入金の返済による支出	△11,600,000	△8,600,000
長期借入れによる収入	22,428	—
自己株式の取得による支出	△151,200	△416,894
配当金の支払額	△932,818	△1,553,085
非支配株主への配当金の支払額	△86,222	△144,720
その他	△44,013	△45,971
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,191,825</b>	<b>△2,160,671</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△65,667	358,653
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>2,061,336</b>	<b>4,445,113</b>
現金及び現金同等物の期首残高	5,287,056	7,348,393
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>7,348,393</b>	<b>11,793,506</b>

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「ニュートリション事業」、「インターフェイスソリューション事業」及び「ナチュラルイングリディエント事業」の3つを報告セグメントとしております。

「ニュートリション事業」は、カテキン（緑茶抽出物）、テアニン（機能性アミノ酸）、水溶性食物繊維等の機能性食品素材、ミネラル製剤、ビタミン製剤等を製造、販売しております。「インターフェイスソリューション事業」は、乳化剤等の品質改良剤を製造、販売しております。「ナチュラルイングリディエント事業」は、鶏卵加工品、たん白素材、即席食品用素材、農産加工品等の食品素材、品質改良剤、安定剤等を製造、販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリューション 事業	ナチュラル イングリ ディエント 事業	計				
売上高								
日本	6,533,949	12,127,762	17,710,094	36,371,806	152,799	36,524,605	—	36,524,605
アジア	1,129,093	1,423,400	3,059,497	5,611,991	18,184	5,630,175	—	5,630,175
アメリカ	5,559,539	56,562	—	5,616,101	—	5,616,101	—	5,616,101
欧州	1,871,222	401,957	—	2,273,180	—	2,273,180	—	2,273,180
顧客との契 約から生じ る収益	15,093,804	14,009,683	20,769,592	49,873,080	170,983	50,044,063	—	50,044,063
その他の収 益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客へ の売上高	15,093,804	14,009,683	20,769,592	49,873,080	170,983	50,044,063	—	50,044,063
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	15,093,804	14,009,683	20,769,592	49,873,080	170,983	50,044,063	—	50,044,063
セグメント 利益	2,941,593	2,034,749	1,186,649	6,162,993	49,061	6,212,054	—	6,212,054
セグメント 資産	15,570,389	13,421,085	17,525,976	46,517,451	137,563	46,655,014	15,364,199	62,019,214
その他の項目								
減価償却費	930,980	673,579	538,001	2,142,561	193	2,142,755	—	2,142,755
持分法適用 会社への投 資額	191,514	139,845	896,040	1,227,400	—	1,227,400	—	1,227,400
有形固定資 産及び無形 固定資産の 増加額	567,026	471,593	353,660	1,392,280	—	1,392,280	—	1,392,280

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。

2. 「調整額」の区分は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリューション 事業	ナチュラル イングリ ディエント 事業	計				
売上高								
日本	6,350,816	12,170,465	17,800,914	36,322,196	142,630	36,464,827	—	36,464,827
アジア	1,441,653	1,540,534	3,282,894	6,265,081	9,166	6,274,248	—	6,274,248
アメリカ	7,126,987	121,239	181	7,248,408	—	7,248,408	—	7,248,408
欧州	2,226,785	269,971	—	2,496,756	—	2,496,756	—	2,496,756
顧客との契 約から生じ る収益	17,146,242	14,102,211	21,083,990	52,332,443	151,796	52,484,240	—	52,484,240
その他の収 益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客へ の売上高	17,146,242	14,102,211	21,083,990	52,332,443	151,796	52,484,240	—	52,484,240
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	17,146,242	14,102,211	21,083,990	52,332,443	151,796	52,484,240	—	52,484,240
セグメント 利益	3,756,581	2,040,930	1,235,653	7,033,165	45,458	7,078,624	—	7,078,624
セグメント 資産	16,264,045	11,963,117	20,778,940	49,006,104	152,800	49,158,905	20,440,760	69,599,665
その他の項目								
減価償却費	850,243	642,932	512,376	2,005,551	115	2,005,667	—	2,005,667
持分法適用 会社への投 資額	227,786	164,495	998,645	1,390,926	—	1,390,926	—	1,390,926
有形固定資 産及び無形 固定資産の 増加額	702,150	1,138,699	328,444	2,169,294	—	2,169,294	—	2,169,294

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。

2. 「調整額」の区分は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1 株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1 株当たり純資産額	2,992.11円	3,300.78円
1 株当たり当期純利益	273.18円	309.43円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	4,624,945	5,215,896
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	4,624,945	5,215,896
普通株式の期中平均株式数 (株)	16,930,079	16,856,340

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。